

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人スポーツ塾J.V.I.C

1 事業の成果

本年度は、法人成立11年目となり、これまでの子どものスポーツスクール運営事業とクラブチームの運営事業の他、一般市民向けのスポーツ講習会事業及び学生対象の専門的な陸上競技の技術指導事業を併せて行うことができた。子どものスポーツスクール運営事業では、陸上競技の教室を中心に実施した。クラブチームの運営事業では、強化選手の育成を通じて、陸上競技の振興に貢献することができた。一般市民向けのスポーツ講習会事業では、町田市より南大谷小学校のクラブハウスの運営管理の委託を受け、地域住民向けのスポーツ教室を開講することができた。学生対象の専門的な陸上競技の技術指導事業では、昨年度に引き続き、地方にトップアスリートの講師を派遣して、小中学校における出張指導を行うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【9,403】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 子どものスポーツスクールの運営事業	地域の小中学生を対象としたスポーツ教室を開催した。	通年 毎週木曜日 41回	日体大グラウンド（横浜市青葉区）	延410名	横浜市青葉区周辺在住の小中学生 毎月50～55名	延490名	1,835
(2) クラブチームの運営事業	陸上競技のクラブチームを運営し、選手を育成・強化した。	通年 毎週水・木・土・日曜日 142回	日体大グラウンド（横浜市青葉区）及び全国で開催された競技会等	延568名	陸上競技の選手	約25名	3,284
(3) 一般市民向けのスポーツ講習会事業	町田市より南大谷小学校クラブハウスの管理を受託し、以下の地域住民が対象の教室を開講した。 1) 陸上・体幹トレーニング教室 2) 貯筋運動教室	1) 5/2～7/4 毎週水曜日 全10回 2) 12/5～2/27 毎週水曜日 全12回	南大谷小学校校庭及びクラブハウス（町田市）	1) 延40名 2) 延24名	南大谷小学校周辺の住民	1) 20名 2) 24名	3,850
(4) 学生対象の専門的な陸上競技の技術指導事業	専門分野の指導者による技術向上のための出張指導を実施した。	1) 5/8～5/9	1) 本宮市	1) 延14名	1) 本宮市の小中学生	1) 約700名	433

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和元年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人スポーツ塾 J. V I C

（単位：円）

科	目	金 額	小計・合計
【A】 経 常 収 益			
1	受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	0 0	0
2	受取寄附金 受取寄附金	0	0
3	受取助成金等		0
4	事業収益 子どものスポーツスクールの運営事業収入 クラブチームの運営事業収入 一般市民向けのスポーツ講習会事業収入 学生対象の専門的な陸上競技の技術指導事業収入	3,714,100 2,265,445 2,594,363 732,000	9,305,908
5	その他の収益 受取利息	4	4
経 常 収 益 計			9,305,912
【B】 経 常 費 用			
1	事業費 (1) 人件費 給料手当 法定福利費 (2) その他経費 広告宣伝費 会議費 旅費交通費 通信費 消耗品費 水道光熱費 諸会費 支払手数料 賃借料 保険料	7,499,802 337,203 22,356 33,132 878,188 85,168 166,801 25,988 59,100 49,446 150,000 96,666	7,837,005 1,566,845
事業費計			9,403,850
2	管理費 (1) 人件費 (2) その他経費 業務委託費	 254,000	0 254,000
管理費計			254,000
経 常 費 用 計			9,657,850
当期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①			-351,938
【C】 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計			0
【D】 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計			0
当期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②			0
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①＋②・・・③			-351,938
法人税、住民税及び事業税・・・④			0
前期繰越正味財産額・・・⑤			-1,870
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ③－④＋⑤			-353,808

令和元年度 貸借対照表

特定非営利活動法人スポーツ塾 J. V I C

科	目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金	717,497	717,497	
流動資産合計・・・①			717,497
2 固定資産			
（1）有形固定資産			0
（2）無形固定資産			0
（3）投資その他の資産			0
固定資産合計・・・②			0
【A】 資 産 合 計 ①+②			717,497
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
短期借入金	930,000		1,071,305
未払金	139,155		
預り金	2,150		
流動負債合計・・・③			1,071,305
2 固定負債			
			0
固定負債合計・・・④			0
負 債 合 計 ③+④			1,071,305
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
前期繰越正味財産額			-1,870
当期正味財産増減額			-351,938
正 味 財 産 合 計			-353,808
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】+【B-2】			717,497

令和元年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人スポーツ塾 J. V I C

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日、2017年12月12日一部改正NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	子どものスポーツスクールの運営事業	クラブチームの運営事業	一般市民向けのスポーツ講習会事業	中高生及び大学生対象の専門的な陸上競技の技術指導事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益	3,714,100	2,265,445	2,594,363	732,000	9,305,908	0	9,305,908
5. その他収益	0	0	0	0	0	4	4
経常収益計	3,714,100	2,265,445	2,594,363	732,000	9,305,908	4	9,305,912
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	1,371,157	2,341,412	3,455,212	332,021	7,499,802	0	7,499,802
法定福利費	0	0	337,203	0	337,203	0	337,203
人件費計	1,371,157	2,341,412	3,792,415	332,021	7,837,005	0	7,837,005
(2) その他経費							
外注費	0	0	0	0	0	254,000	254,000
広告宣伝費	22,356	0	0	0	22,356	0	22,356
会議費	3,218	15,000	200	14,714	33,132	0	33,132
旅費交通費	246,358	533,500	11,480	86,850	878,188	0	878,188
通信費	59,838	205	25,125	0	85,168	0	85,168
消耗品費	47,111	115,841	3,849	0	166,801	0	166,801
水道光熱費	8,848	0	17,140	0	25,988	0	25,988
諸会費	0	59,100	0	0	59,100	0	59,100
支払手数料	49,446	0	0	0	49,446	0	49,446
賃借料	0	150,000	0	0	150,000	0	150,000
保険料	27,122	69,544	0	0	96,666	0	96,666
その他経費計	464,297	943,190	57,794	101,564	1,566,845	254,000	1,820,845
経常費用計	1,835,454	3,284,602	3,850,209	433,585	9,403,850	254,000	9,657,850
当期経常増減額	1,878,646	-1,019,157	-1,255,846	298,415	-97,942	-253,996	-351,938

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は -353,808 円ですが、そのうち0円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は -353,808 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
						0
合計						0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	900,000	30,000	0	930,000
合計	900,000	30,000	0	930,000

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
短期借入金	930,000	930,000
貸借対照表計	930,000	930,000

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

令和元年度 財産目録

特定非営利活動法人スポーツ塾J.VIC

科	目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1	流動資産			
	現金預金		717,497	717,497
	手元現金	9,063		
	普通預金 三井住友銀行	312,235		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	309,762		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	34,000		
	普通預金 みずほ銀行	52,437		
	流動資産合計・・・①			717,497
2	固定資産			
	（1）有形固定資産			0
	（2）無形固定資産			0
	（3）投資その他の資産			0
	固定資産合計・・・②			0
【A】 資 産 合 計 ①+②				717,497
【B-1】 負 債 の 部				
1	流動負債			
	短期借入金		930,000	1,071,305
	役員借入金	930,000		
	未払金		139,155	
	法人カード3月利用分	13,752		
	3月分人件費	125,403		
	預り金		2,150	
	預り源泉所得税	2,150		
	流動負債合計・・・③			1,071,305
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				1,071,305
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】				-353,808

令和元年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 スポーツ塾J.VIC

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ) 氏 名	住 所 又 は 居 所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○ 理事 監事	ミズノ ヨウコ		平成 31年 4月 1日	年 月 日
		水野 洋子		～ 令和 2年 3月 31日	～ 年 月 日
2	○ 理事 監事	クボタ ヒロユキ		平成 31年 4月 1日	年 月 日
		久保田 宏之		～ 令和 2年 3月 31日	～ 年 月 日
3	○ 理事 監事	ヒライ タケシ		平成 31年 4月 1日	年 月 日
		平井 武		～ 令和 2年 3月 31日	～ 年 月 日
4	理事 ○ 監事	サトウ ヒロミ		平成 31年 4月 1日	年 月 日
		佐藤 公美		～ 令和 2年 3月 31日	～ 年 月 日
5	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 スポーツ塾J. V I C

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	水野 洋子	
2	水野 増彦	
3	別府 健至	
4	長島 正憲	
5	加瀬 弘樹	
6	久保田 宏之	
7	平井 武	
8	株式会社 叢文社 専務取締役 佐藤公美	
9	宮本 紀澄	
10	久保田 絹枝	